

ジャパン アミューズメント エキスポ 2019

46社542小間の出展で開催

<主催> JAEPO×闘会議2019

JAEPO…(一社)日本アミューズメント産業協会

闘会議……niconico/Gzブレイン

<会場>

幕張メッセ国際展示場HALL1~8(JAEPO2~3)

<会期>

2019年1月25日(金)10:00~18:00

1月26日(土)10:00~18:00

1月27日(日)10:00~17:00

※26・27日は闘会議との合同開催(相互入場可)

出展小間数決定

アーケードゾーン

(株)セガ・インタラクティブ	120 小間
(株)バンダイナムコアミューズメント	80 小間
(株)コナミアミューズメント	60 小間
(株)タイトー	30 小間
(株)バンダイナムコテクニカ	16 小間
加賀アミューズメント(株)	14 小間
北日本通信工業(株)	12 小間
フリー(株)	12 小間
(株)マーベラス	12 小間
スタンバイ(株)	9 小間
(株)サファリゲームズ	8 小間
(株)エンハート	7 小間
(株)アムジー	6 小間
(株)ジー・ピー・イー・コーポレーション	6 小間*
(株)ユウビス	6 小間
(有)きらら	3 小間
(株)東プロ	3 小間*
(株)ホットトイズジャパン	3 小間
(有)楠野製作所	2 小間*
ユーエス産業(株)	2 小間*

ファミリーゾーン

(株)マインズ	10 小間
(株)トラスト	4 小間

プライズゾーン

プライズフェア	75 小間
(株)セガ・インタラクティブ／(株)バンプレスト	
フリー(株)／(株)タイトー	
システムサービス(株)／(株)エイコー	
ウルトラニュープランニング(株)	2 小間
(株)鈴木栄光堂	1 小間

関連ゾーン

三和電子(株)	4 小間
旭精工(株)	3 小間*
セイミツ工業(株)	3 小間*
(有)和晃	3 小間
(株)光新星	2 小間*
アークフロント(株)	1 小間*
(株)オペレーティング・パートナーズ	1 小間*
(株)サイ	1 小間*
(有)芝商事	1 小間
(株)ソニック	1 小間
(株)ファースト・ロック	1 小間*

出版ゾーン

(株)アミューズメント・ジャーナル	1 小間
(株)アミューズメント産業出版	1 小間

海外ゾーン

(株)CLOUDGATE	8 小間
アングミロ	4 小間
中山世宇	4 小間

*マークは2日間のみ出展



AOU、JAMMAが残した軌跡をこれからはJ A I Aが、新たな未来に向かい繋いでまいります。

第3回理事会

日時／平成30年9月19日(水) 16:00～17:00

場所／シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート「ヴィーナス」(宮崎市)

出席者／里見治会長はじめ理事22名＋監事2名



＜第1号議案＞会員入会に関する件

入会申込みのあった次の3社について、資料に基づき説明があった後、推薦理事からの推薦説明があり、いずれも全会一致で入会が承認された。

ウルトラニュープランニング(株)

(本社／埼玉 代表取締役／西田順平氏)

※推薦理事 内田慎一常任理事

(株)ホットイズジャパン

(本社／東京 代表取締役社長／フランク・デュポア氏)

※推薦理事 北島良則理事

アーク・フロント(株)

(本社／東京 代表取締役社長／湯浅晃氏)

※推薦理事 山下滋常任理事

＜第2号議案＞臨時総会議案に関する件

合併前の旧JAMMAの公的支出計画について、内閣府へ期間延長の許可申請が必要となったことを事務局が説明。申請に際しては総会決議を要することから、平成30年12月6日にJAIA会議室において臨時総会を開催することが提案され、承認可決された。

＜第3号議案＞組織に関する件

平成30年6月6日開催の平成30年度定時総会での役員改選を受け、協会の部会委員会等組織(案)について事務局が提案・説明。原案通り承認された。

なお、これに関連して、JAEP0実行委員長に関し、現在輪番制で実行委員長を派遣する対象会社に今後は(株)コナミアミューズメントを含めることとなった。

＜第4号議案＞その他

(ブライズフェアの出展について)

「JAEP02019」におけるブライズフェアへの支援策について事務局から提案があり、JAEP02019実行委員長である山下滋常任理事から提案理由が説明された。

本件については、「JAEP02019」の会期が1月になったことから別途2月に夏商戦向け商談会を開催するブライズフェアよりJAEP0出展規模の縮小等の申し入れがあったことを受け、正副実行委員長で検討のうえブライズフェアと協議を行った経緯があり、その結果に基づく内容が提案され、異議なく承認された。

※3ページ「JAEP02019実行委員会(第3回)」参照。

＜報告事項＞

1. 「JAEP02019」出展申込状況について

事務局から、来年1月25日(金)～27日(日)の会期で幕張メッセにおいて開催の「JAEP02019」(土日は闘会議との合同開催)の概要が報告された。※1ページ参照。

2. 「アミューズメント産業界の実態調査」速報について

毎年、協会が実施している実態調査の最新版「平成29年度アミューズメント産業界の実態調査」の速報値について事務局から報告された。※10ページ参照。

3. 商業施設・アミューズメント施設視察会実施報告

平成30年7月12日～13日に実施した「JAIA2018夏金沢小松AM施設・商業施設視察会」について事務局から報告された。※3ページ参照。

4. アミューズメント機器説明会実施報告

平成30年6月20日に開催した「2018夏商戦向けアミューズメント機器説明会」について事務局から報告された。※7月号参照。

5. アミューズメント施設運営セミナー実施報告

平成30年6月27日に開催した「アミューズメント施設運営セミナー」について事務局から報告された。

※7月号参照。

6. QRコード課金システム特別委員会について

QRコードのAM業界への普及促進のため、新たにQRコード課金システム特別委員会(委員長／内田慎一常任理事)が設置され、平成30年8月28日に第1回委員会を開催して今後の取組などについて検討が行われたことが事務局から報告された。

7. アミューズメント機器の技術基準の改正について

旧JAMMAが原案作成団体となり平成29年10月に改正発行したアミューズメント機器のJIS規格が平成30年5月25日付で経済産業省において整合規格として採用されたことが事務局から報告された。

8. 遊戯施設安全管理講習会の実施について

平成30年12月4日に遊園施設事業部が実施する「平成30年度遊戯施設安全管理講習会」の開催概要が事務局から報告された。

9. 吉川監事の辞任について

一身上の都合により吉川昌之監事から7月2日付で辞任届が提出されたことが事務局から報告された。

10. 業務執行状況報告

11. 年間スケジュール

ジャパン アミューズメント エキスポ 2019 実行委員会(第3回)

日時／平成30年9月27日(木) 15時～17時

場所／JAIA会議室

出席／山下滋実行委員長はじめ委員 10 名+
オブザーバー6名+事務局6名+ADK、フジヤ

1. 前回議事録の確認

事務局提案の前回議事録を承認。

2. プライズフェアからの申し入れについて

事務局が、8月23日実施の正副実行委員長とプライズフェアとの打ち合わせ会について報告。JAPEOの会期が1月になったことによりプライズフェアでは夏商戦向け商談会を2月に別途開催することとなり、そのため、JAPEO出展規模の大幅縮小及びプライズフリーイベント継続が困難な状況であることがプライズフェアより説明され、これを受けて協議した結果、プライズフリーイベントはJAPEOにとって一般来場者、特にファミリー層にアピールする最重要コンテンツと位置づけられることに鑑み、以下の内容で合意、第3回理事会にて承認を得たことを確認した。

- ◎一般公開日にプライズフリーイベントを実施するスペースをプライズフェアに提供する。
- ◎前回同様、プライズフリープレイ運営委託費として、運営経費の一部を負担する。
- ◎プライズフェアは通路部分として必要な17小間を上乗せして出展申込みを行う。

3. 闘会議からの申し入れについて

闘会議との事務局レベルでの打ち合わせ会(8月9日実施)において闘会議側から申し入れのあった3つの事項に関し、8月23日の正副実行委員長の打ち合わせ会で協議。以下の通りとなったことが報告された。

- ①「音楽ステージの1ホール設置」は音量に関しJAPEOへの配慮があれば問題ない旨、回答した。
- ②「プレミアム入場券導入に伴うアーリー入場の実施について」はJAPEOを除くエリアでの実施を検討して欲しい旨、回答。(後日、闘会議からアーリー入場は見

送るとの回答あり)

③「JeSUとの合同開催について」は異なる旨、回答。

続いて、事務局から、③の結果を受けて闘会議よりイベントの名称に関し意見を求められていることが報告され、検討。三者併記より付随表記が望ましい旨、回答することとした。(後日、JeSU側から改めて三者併記の要請がなされたことを受け、再度、実行委員会で協議した結果、JeSUのイベント概要について資料を取り寄せ、正副委員長にて内容を確認することを条件に、三者併記を了承することとした)

4. 出展申込み結果について

事務局から、今回の申込状況が報告された。

5. 小間割案の作成について【大小間出展社同席】

事務局が小間割案を資料に基づき説明。開場直後に来場者が殺到されることが予想される出展社から、原案の小間位置での対応について持ち帰り検討したいとの申し出があり、これを待って最終決定することとした。

6. 出展マニュアルについて

事務局が出展マニュアルと提出書類(案)について説明。原案通り、承認された。

7. 出展社説明会について

事務局が出展社説明会(10月10日開催)の運営次第(案)について説明。原案通り、承認された。

8. 懇親パーティについて

事務局が「JAPEO 懇親パーティ」(1月25日19時～、東京プリンスホテル)の運営次第(案)について説明。原案通り、承認された。

9. 今後のスケジュールについて

事務局が今後の実行委員会の開催スケジュール(案)について説明。承認された。

10. その他

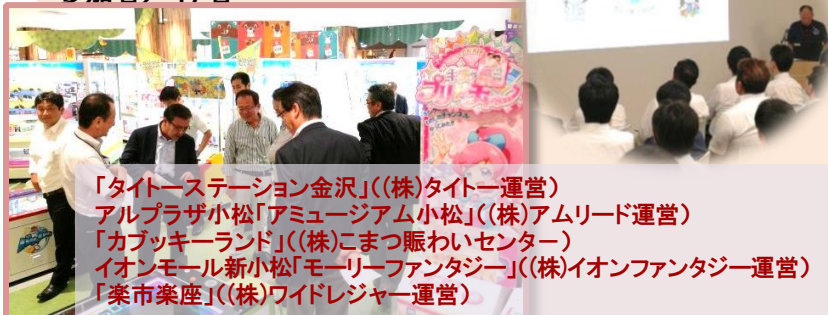
広報宣伝担当部会から今回のキービジュアル(案)について説明があり、異議なく承認となった。

JAIA 2018 夏 金沢小松AM施設・商業施設視察

日程／2018年7月12日(木)～13日(金)

視察地／石川県金沢市・小松市

参加者／47名



「タイトーステーション金沢」((株)タイトー運営)
アルプラザ小松「アミュージアム小松」((株)アムリード運営)
「カブッキーランド」((株)こまつ賑わいセンター)
イオンモール新小松「モーリーファンタジー」((株)イオンファンタジー運営)
「楽市楽座」((株)ワイドレジャー運営)

【視察概要】

インバウンドにより外国人観光客の需要が高まる金沢の繁華街路面店と、大手企業の工場集積地として子育て中の人口が多い小松の商業施設及びAM施設を視察。視察したAM施設においては、それぞれの地域特性を運営の追い風とすべく、ファミリー層獲得やシルバー層へのアプローチなど工夫を凝らした施策が行われ、参加者の参考となった。

小松市が運営に関与している施設「カブッキーランド」は、営利目的でないことから、安価な利用料金でサービスが提供され、利用者も増え、顧客満足度も高いとのことだったが、周辺のAM施設にとっては脅威となっているという声もあった。

第2回里見会長杯ゴルフコンペ (フェニックス 高千穂・住吉コース)

9/20



JAIA
里見治会長

準優勝
松嶋義則氏
((株)コミュニケーション・ワークス)

優勝
平井健一氏
((株)マタハリー
エンターテインメント)

3位
川井一功氏
((株)ジーピーエー
コーポレーション)

第3回里見会長杯ゴルフコンペ (フェニックス 住吉・日南コース)

9/21



JAIA
石井光一副会長

準優勝
阪口芳氏
((株)コーエー
テクモウェア)

優勝
松岡周平氏
((有)松商)

3位
松嶋義則氏
((株)コミュニケーション・ワークス)

施設営業事業部 地域懇談会

香川県本部(本部長/岡田拓志)
四国地区本部(本部長/岡田拓志)

第9回目となる地域懇談会。香川県では第7回目(平成26年11月)より(公財)香川県防犯協会連合会との共同主催により懇談会を開催しており、今回も同様のスタイル。冒頭、同連合会の千葉専務理事、香川県本部の岡田本部長の挨拶の後、出席者紹介、JAIAプロモーションDVDの視聴を行い、懇談に入った。

なお、行政・地域団体の出席者は前回(平成29年9月)と同じメンバー。主な意見・要望は次の通り。

- ◎少年の補導数は減少しており、ゲームセンターでの補導数も少ない。企業の努力を感じている。(県警)
- ◎街中の補導に行っても子どもがあまりいないと感じる。ネット社会でのスマホの普及が原因か。子どもたちのゲームセンター来店は減っているか(県警)
 <⇒店舗側の回答> 低年齢層のお客様だけの来店は減っている。ファミリー層が増加している。
- ◎最近、子どもたちは家の中で過ごす時間が増えている感じがする。青少年の健全育成という観点からも、家の中ばかりでなく、外に出て、そして遊ぶ中で社会勉強をしてほしい。ゲームセンターも、子どもたちの「

日時/平成30年9月26日(水)15時~16時30分
場所/サンポートホール高松55会議室(高松市)

行政・地域団体出席者(4名)

香川県警察本部生活安全部少年課課長補佐	田中 賢二氏
香川県少年警察補導員連絡協議会 会長	大熊 博行氏
高松市少年育成センター 所長	滝本 光司氏
(公財)香川県防犯協会連合会 専務理事	千葉 敦雄氏

業界側出席者(11名)

(一社)JAIA 専務理事	柴田 健
(一社)JAIA 常勤顧問	鈴木 剛夫
四国地区本部長/香川県本部長	岡田 拓志
四国地区副本部長	菊池 仁志

他

社会勉強の場」という気持ちで対応していただけたら良いのではないかと。(防犯協会連合会)

- ◎DVDの中で、スマホ決済というのがあったが、子どもが支払いができてしまうのか？ 子どもがお金を使いすぎてしまわないか心配な面もある。



- ゲームの種類はあるけど、クレジットイベントがある方がもっと人が来ると思う。(埼玉・23歳・♂)
- 新しい台が入っても遊び方がよくわからないので、もっとわかりやすい大型プッシャー機を導入してもらいたい。(北海道・43歳・♀)
- 全時間、全席、禁煙にしてほしい。(北海道・55歳・♂)
- 音ゲーのメンテナンスがまちまち。(北海道・20歳・♂)
- 最近、メダルゲームの当たりが少なく感じる。それから、孫と来るので、低学年が遊べるゲームがあったら良いと思います。(埼玉・62歳・♀)
- 開店時間を今の10時ではなくて、9時にしてほしい。(埼玉・18歳・♂)
- 店員さんの対応がいい。ノリもいい。キレイな人が多いのもいい(笑)。あと、パンチングマシンだけでなく、キックの機械もあってほしいな。(東京・22歳・♂)
- シルバー割があるので、とてもうれしいです。(神奈川・65歳・♂)

全国のAM施設のご意見箱に寄せられた声

子ザーの声



- プッシャー機の横穴の開放が広すぎて、ジャックポットをとってもメダルの獲得枚数が少ない。全体的に、明らかに昔に比べて落ちが悪くなっているで、前からの常連には不満が募ります。(埼玉・27歳・♂)
- スタッフの対応は良いと思うが、店内が汚いと感じる時がよくある。そのようなところもしっかりしていけば、もっと良い店になると思う。マナーの悪い客に対する注意もしっかりした方が良いと思う。(栃木・38歳・♂)
- ダーツの台を増やしてほしい。(神奈川・19歳・♀)
- UFOキャッチャーの1回無料で何でもできるサービス券は良いと思います。(神奈川・25歳・♂)
- お菓子のクレーンゲームが意外と難しかったです。せめてアメ1個でもとれたらいいのに。(東京・24歳・♀)
- クレーンゲームでアイスクリームの種類を増やしてほしい。それから、みんなで遊べるようなアクションゲームがあったら楽しめる。(大阪・24歳・♀)

施設営業事業部 地域懇談会

熊本県本部(本部長／松嶋義則) 九州・沖縄地区本部(本部長／菊池康男)

第11回目となる地域懇談会。以前、PTA関係者から「学校ではゲームセンター禁止。保護者としてあまり立ち入らせたくない」との意見が出たが、前回(平成29年10月5日)の懇談会では熊本市教育委員会事務局より風適法改正に伴い学校として「保護者同伴であればゲームセンター立入可」の指導になったことが報告されており、今回はさらに理解ある意見が多く出た。

なお、店舗管理者から「補導員の方に中学生高校生くらしを全員外に出された」という事例が話され、これに対し市教育委員会から「生徒指導委員会での決め事の一部の学校で厳しくやったようだが、教育委員会ではそのような指導は行っておらず、お店も営業権があり法を守って運営しているので巡回時にはまずお店に挨拶、子どもに早く帰りなさいと声かけするよう指導している。この地域懇談会を継続していくことで今後、学校側の理解が徐々に進むのでは」とのコメントがあった。

行政・地域団体出席者の主な意見・要望は次の通り。

- ◎自分にも子どもがいてゲームセンターで楽しませてもらっている。補導員として巡回することもあるが、特に問題と感じたことはなく、健全な運営をされていると思う。(市PTA協議会)
 - ◎私の若い頃のゲームセンターは不良のたまり場で、遊びに行きたくても行けなかった。今は全然違い、自然と入っていける雰囲気。高齢者の憩いの場となっており、認知症予防にもなっているとマスコミでも取り上げられている。JAIAのプロモーションDVDで子どもたちが安心して遊べる環境づくり、接客にも力を入れているのを知った。子どもの健全育成のために力をあわせていきたい。(県公立高等学校PTA連合会)
 - ◎店舗の方には街頭指導に際し快く対応していただいている。以下のお願いがある。①積極的な声かけ、②未成年の喫煙防止(私服では年齢がわかりにくいいため年齢確認の徹底)、③分煙の場合の仕切り等の対策、④クレーンゲームの景品への配慮。(市教育委員会)
 - ◎情報の共有化。声かけ後の連絡先ルートが警察や学校、教育委員会等確立できたら良い。(市教育委員会)
 - ◎ゲームセンターへの入店は保護者同伴が原則ではあるが、自分の自主的な行動に責任を持ちなさいと指導している。ゲームセンターではトラブルは起きていない。3割の子どもは夜遅くまで塾に行っており息抜きもあると思う。ゲームではカードの交換等で問題になったこともあるが、自分で解決していくことも子どもの成長の中で必要だと考える。(県小中学校長会)
 - ◎防犯協会連合会の賛助会員として日頃からご協力いただいていることに感謝。(県防犯協会連合会)
 - ◎JAIAプロモーションDVDにあった地域貢献とはどのようなものか。(県教育庁)
- <⇒業界の回答>熊本県本部では、毎年スペシャルオリンピックス熊本のアスリート等を招待する「アミューズメントラブエイド」を実施。これだけ連続で呼ばれたことはないと感じのお言葉をいただいている。
- ◎立入調査を行っているが、最近のゲームセンターは協力的。青少年のトラブルは減っているものの、小さなお子さん同伴で遅くまで遊んでいる大人がいる。児童虐待の問題も増えており、ベビーカーに乗せたまま放置したりなどのケースで直接声かけが難しければ児童相談所等に通報や相談してほしい。(県警)

日時／平成30年10月3日(水)

14時30分～16時30分

場所／熊本市国際交流会館 3階国際会議室

行政・地域団体出席者(11名)

熊本県環境生活部くらし安全推進課 青少年班 参事	上田 豪浩氏
熊本県教育庁教育総務局社会教育課 社会教育主事	上原 弘光氏
熊本県警察本部生活安全部 生活環境課許可等事務担当室 第一係長	松野 国臣氏
熊本県警察本部生活安全部 少年課少年サポートセンター 係長	才田 理和氏
公益社団法人熊本県防犯協会連合会 次長	古荘 隆幸氏
熊本県小中学校長会 (熊本市立白川小学校校長)	宮本 博規氏
熊本県PTA連合会 会計理事	宮崎 征二氏
熊本県公立高等学校PTA連合会 会長	牛島由紀雄氏
熊本市教育委員会事務局 教育総務部青少年教育課 指導主事	網谷 圭司氏
熊本市教育委員会事務局 教育総務部青少年教育課 主任主事	岩下 眞氏
熊本市PTA協議会 副会長	松嶋雄一郎氏

業界側出席者(20名)

(一社)JAIA 専務理事	柴田 健
(一社)JAIA 常勤顧問	鈴木 剛夫
九州・沖縄地区本部長／福岡県本部長	菊池 康男
熊本県本部長	松嶋 義則
鹿児島県本部長	犬伏 和章
九州・沖縄地区本部事務局長	西浦 誠二
他	



・司会進行は、パスカランドはません店の森園次長((株)コミュニケーション・ワークス)

・熊本県の松嶋本部長(左)が冒頭、主催者挨拶。九州・沖縄地区の菊池本部長(右)が主催者代表謝辞を行った。

冬向け新商品発表会 「S-JAEPO 2018秋」

平成30年9月28日(金)
13時~17時

in JAIA 会議室

初の試みとして実施した新商品発表会「S-JAEPO」。「S」には「9月(September)の開催」「スモール」「スマート」の意味がこめられており、JAIA 会議室にて、実物展示ではなくカタログや映像で新製品をプレゼンテーションするスタイルで実施された。

自社単独でプライベートショーなど新製品発表会を行わない会員メーカーを想定し10社限定で出展社を募り(出展料1社10,800円で先着順)、以下10社が冬商戦向けの商品を発表。各社の担当者が、参集したオペレーター等44名に自社製品をアピールした。

なお、終了後に懇親会を実施、メーカーとオペレーターが率直に意見交換を行った。

(株)バンダイナムコエンターテインメント



業務用「ガンダム VS.」シリーズの歩みからはじまり、最新作「エクストリームバーサス2」を紹介。新基盤、新筐体で完全リニューアルした同作に関し、稼働後リリース予定の機能等も含めアピール。

プロデュース1部アシスタントマネージャー 大石勇気氏

(株)トラスト

リアル差重視のキディライド「ちびっこPOLICE」、組み合わせ自由の大きな発砲ブロック(基本サイズ300×150×180mm)の他、サンリオキャラクター採用の各種イベント機材(ふあふあ遊具、仮設ウォーターパーク等)を紹介。

東日本営業課マネージャー 遠藤信朗氏
東日本営業課 遠藤春菜氏



旭精工(株)

営業部部長 奥田昌孝氏



創立50周年を迎える同社の会社概要の後、両替機、メダル貸機、メダルキーパーについて説明。また、両替機の新機種を「JAEPO2019」にて展示予定であることも発表。

(株)マーベラス

アミューズメント事業部 副事業部長 土手真吾氏
" 業務推進部マネージャー 井上英樹氏
" 業務推進部マネージャー 中西敏浩氏



新タイプのプライズゲーム「トライポッド」の第2弾「TRYPOD Big」について説明。東京・大阪・福岡で10月開催の商談会も案内。



北日本通信工業(株)

冷凍機能を備えた2人用クレーン機「ジェミニアイス」、ノーマルクレーン機の8割サイズの「ジェミニ80α」、スーパービッグ景品機「デカクレα Ver. 1.5」の他、2019年春登場の「もっとデカクレ」「ジェミニ2」を紹介。

販売部係長 大木康平氏



(株)マインズ



スナック菓子(うまい棒)の著作権を使用したキッズボウリング「うまいボウリング」(11月発売)、爪が横移動のみ、バックのモニターで動画が映される「TORECCHA スリム」(来年1月中旬発売)を紹介。

(株)アムジー



“色んな遊びがぎゅっりつまった”キッズメダル「KW シリーズ」を中心にアピール。これまでの6タイトルに新たに加わった「カメラワ〜」「ぶ〜ぶ〜レース」の2タイトルを紹介。

企画部ゼネラルマネージャー 原寿成氏

(株)ジー・ピー・エー・コーポレーション



業界最大級30cm径カプセルを払い出す「GIGATCHA(ギガッチャ)」を紹介。JAEPO2018出展後の改良点、ロケテスト状況を説明した他、専用カプセルの実物を参加者席に回し大きさをアピール。

執行役員 AM 事業部長 川井一功氏

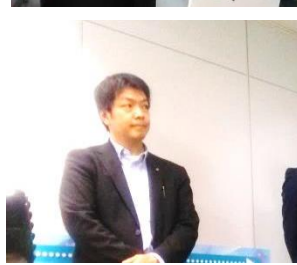
(株)サファリゲームズ



コンパクトな筐体でVRを楽しむ「VRお化け屋敷」をメインに、キッズ向けアーケード「ゴーゴーファイター」「ゴーゴーストライク」、2019年発売のキディライド「ゴーゴースーパー」「ボーボーボート」、二段式クレーンゲーム「みにっちゃ!」「みにっちゃ! プラス」を紹介。

AM 事業部部長 増尾一徳氏
AM 事業部リーダー 中澤恒氏

(株)コナミアミューズメント



ビデオゲームの2タイトル「ボンバーガール」「ベースボールコレクション」を紹介。

販売部販売促進課 課長代理 樋口努氏

平成30年度 遊園施設事業部会員 懇談会



<座長>

遊園施設事業部長
中川実 JAIA 常任理事
(三精テクノロジー(株))



JAIA 遊園施設事業部では、平成 30 年 10 月 4 日(木) 15 時～、東京・新宿の「京王プラザホテル」において平成 30 年度部会員懇談会を開催した。9 社 19 名が参加。

冒頭、中川実事業部長(JAIA 常任理事)が挨拶。IAAPA主催で9月 25～27 日、オランダ・アムステルダムにて開催されたパーク関連の展示会「EAS (Euro Attractions Show 2018)」について触れ、「この8年くらい毎年訪れているが、今回は展示ブースがものすごく増えているのが印象的だった。実際にヨーロッパでの商談がかなり成立している。これまでヨーロッパではあまりビジネスにならないという思いがあった。流れが少し変わってきたように感じる」とコメントし、続いてJAIAに関し「新たに発足したが里見会長を中心によくまとまった団体。AM施設は風適法改正に伴い売上がアップしているということで、先日理事会でも新たに3社の入会が承認となった」と語った。

続いて、事務局から「遊戯施設定期検査報告書の受付状況」、「平成 29 年度及び現在までの報道記事(遊園地・テーマパーク関連)」、「遊園地・テーマパークの売上高、入場者数及び従業員数」(経済産業省のHPから引用)が資料に基づいて報告され、その後フリートークキングに入った。

なお、フリートークキングのなかでJAIA 上山辰美常務理事が改めてJAIAの組織を説明するとともに、今後のJAIAの大きな課題として来年 10 月実施となる消費税アップを上げ、加速するキャッシュレス化への対応が必要であるとの見解を示したうえで、JAIAが初期メンバーとして加盟した「キャッシュレス推進協議会」、JAIA内に設けられた「QRコード課金システム特別委員会」の概要を報告した。

休憩をはさんで 16 時、ゲストとしてお招きした国土交通省住宅局の担当官より、およそ1時間にわたりレクチャーを受けた(右記に概要)。



国土交通省住宅局
建築指導課
動力・設備係長

片山 大輔氏

1. 遊戯施設の客席に必要な離隔距離について

乗客が客席から手や足を伸ばすことによって負傷した事故が発生したことを背景に、離隔距離について具体的な基準がないことから、海外基準との整合も視野に入れた基準整備が必要との観点で昨年度、基準整備促進事業で「安全離隔距離」について検討がなされた。平成 29 年度は全国の 37 遊園地 283 施設を実測調査。さらに、速度と傷害に係る基礎実験を行い安全離隔距離の基準化を検討している状況とともに、基準の考え方が示された。

2. 新たな形態の遊戯施設の安全性確保に必要な規則のあり方に関する調査検討について

「遊戯施設の安全性確保に係る構造基準」において遊戯施設は速度や勾配等で種類が分類されているが、技術の進展により複雑化した形態の遊戯施設においては分類が困難な事例が出ている。そのため、新たな形態の遊戯施設について安全性の検証を行うことが必要との観点で、分類に関する見直し案(項目の追加等)が示された。

3. 遊戯施設の客席部分の構造方法について

建築基準法では身体保持装置の仕様を定めており、これまで速度や勾配に応じて規定されていたが、近年の事故の状況や多様な遊戯施設が開発されている状況を踏まえて客席部分の構造方法の見直しが行われ、新たに、乗客に作用する加速度に応じて身体保持装置の基準が定められた(今年4月1日施行/告示『遊戯施設の種類及び速度・勾配に関わらず、乗客に作用する各方向の加速度に応じて身体保持装置に要求される性能を規定』)。これに関し具体的な説明が行われた。

懇親会

17 時～19 時



<乾杯>
高島省吾理事
(泉陽興業(株))

<中締め>
浅尾光理理事
(サノヤス・ライド(株))

親睦ゴルフコンペ

10 月 5 日(金)

磯子カンツリークラブ(神奈川県)

優勝 室井貴志
(株)アミューズメント・ジャーナル)
2位 飯島充実(株)アミューズ)
3位 酒井三朗(JAIA)

天下一音ゲ祭 告知ポスター & POP

http://www.otogesai.jp 03-6252-4006

第五回 天下一音ゲ祭

店舗予選会 大会楽曲紹介

SOUND VOLTEX IV HEAVENLY HAVEN

楽曲名: SOUND VOLTEX IV HEAVENLY HAVEN
アーティスト: SOUND TEAM "H.A.I.B." feat. Feroch
BPM: 200

CHUNITHM STAR PLUS

楽曲名: leve
アーティスト: ガリガリ勉
BPM: 202

GROOVE COASTER 4 STARLIGHT ROAD

楽曲名: 星のかけ橋 Remaster
アーティスト: REDALICE vs. HAKAKI
BPM: 203

太鼓の達人 ブルー Ver.

楽曲名: 太鼓の達人
アーティスト: 太鼓の達人
BPM: 196~222

「音ゲ祭」の特別な「称号」をゲットしよう！
「天下一音ゲ祭」で「A」人賞獲得に貢献される大会楽曲をプレイするなどの条件を満たすと、各楽曲ごとに特別な「称号」が与えられます。この称号は、天下一音ゲ祭で使用される各種楽曲をプレイして「称号」をゲットしよう！

http://www.otogesai.jp

JAIA 一般社団法人 日本アミューズメント産業協会
JAIAの加盟店は、店舗のこのマークが自印です。

参加店舗の皆様
天下一音ゲ祭
公式サイトより
ダウンロードして
使用して下さい

楽曲紹介 POP (A3)

店舗大会機種 白時告知POP (A4)

告知ポスター (B2)

第五回 天下一音ゲ祭



音ゲ-5 タイトルが参加!

大会概要

大会のタイトルは、音ゲ-5のタイトルの中から選ばれる。大会のタイトルは、音ゲ-5のタイトルの中から選ばれる。大会のタイトルは、音ゲ-5のタイトルの中から選ばれる。

大会のタイトルは、音ゲ-5のタイトルの中から選ばれる。大会のタイトルは、音ゲ-5のタイトルの中から選ばれる。大会のタイトルは、音ゲ-5のタイトルの中から選ばれる。

大会のタイトルは、音ゲ-5のタイトルの中から選ばれる。大会のタイトルは、音ゲ-5のタイトルの中から選ばれる。大会のタイトルは、音ゲ-5のタイトルの中から選ばれる。

店舗予選会開催
2018年11月3日(土)~11日(日)

全館11ブロックの店舗大会開催
2018年12月15日(土)~16日(日)

2019年1月26日(土)
東京メッセJAEPO 2019 会場内
JAEPO ステージで「全国選出決勝」開催!

天下一音ゲ祭公式サイト
http://www.otogesai.jp

第五回 天下一音ゲ祭



店舗予選会の出場エントリーは、
当店スタッフまで。

天下一音ゲ祭公式サイト
http://www.otogesai.jp

予選店舗検索、大会楽曲の紹介、大会使用楽曲が確認できる楽曲配信部など、詳しい情報は「音ゲ祭」公式サイトでチェックしよう!

JAIA 一般社団法人 日本アミューズメント産業協会
JAIAの加盟店は、店舗のこのマークが自印です。

ゲームセンターにおける景品の取り扱い

「景品提供を行う遊技機」における景品の取り扱いに関する綱領(平成22年12月20日)に基づき、「ゲームセンター等における景品の取り扱い要領」を次のように定める。

1. 目的

本要領は、ゲームセンター等における景品提供を適正に実施することにより善良の風俗の保持と少年の健全育成に障害を及ぼす行為を防止し、及び公正な競争秩序を確保することを目的とする。

2. 景品の価額

- 景品1個の価額は、市販価額で800円を超えてはならない。
- 景品価額は、一般市場における市販価額とする。
注)違反価額は、仕入方法が輸入、大量購入、製造者からの直接仕入れなどの如何を問わず、一般小売店において販売されている同一商品または類似商品との比較によって判断される価額である。

3. 景品の種類

- 提供する景品は、ゲームセンター等における正常な商習慣に照らして適合すると認められる物に限る。
次に掲げる物品は、設備または提供してはならない。
- タバコ及び喫煙器具類
 - 酒類
 - 医薬品、興奮・めまい・幻覚等の作用を有する有機溶剤を含む物品類
 - 性的好奇心をそそる図書、写真、フィルム、ビデオテープ、ビデオディスク・レーザーディスク・CD-ROM・DVD等の記録メディア類
 - 性的な行為の用に供する物品類及び性器を模した物品類
 - ショーツ・ブラジャー等の下着類

- 金券類及び類似品(テレホンカードなど)類
- 食品衛生法に抵触する材料を使用した物品類
- 偽造ブランド品や偽造キャラクターを使用したもの等、他社の知的財産権を侵害している物品類
- 心身に危害を与える恐れのある物品類(レーザーポインター、刃物類等)
- 動物愛護の精神に反する生物

4. 景品提供の方法

- 1回の遊技結果に提供する景品の個数は、1個とする。
- 景品は、予め表示されている景品と同一の景品でなければならない。
- 景品と異なる高額なものをデモンストレーションとして展示してはならない。
- カプセル内に品名や記号を記したチケットなどを入れ、これを景品と交換してはならない。
- 提供した景品をもってほかの景品と交換してはならない。
- 景品を手渡しで提供される仕組みの遊技の場合においても、本要領の定めるところにより景品の取り扱いを行わなければならない。
- 風営適正化法に定めるいわゆる4号営業に用いられるパチンコ機、パチスロ機に類する遊技機、メダルゲーム、ビデオゲーム、フリッパーゲーム機等の遊技機を用いる遊技においては、景品を提供してはならない。

5. この取り扱い要領は平成22年1月1日から適用する。

平成30年度「青少年指導員養成講座」(東京会場)

「青少年指導員養成講座」では、各講義終了後にレポート作成の時間が設けられており、受講生は計4つのレポートを提出する。うち最初の「JAIAの事業活動及び養成講座の意義と狙い／風適法について」については、研修委員が養成講座会期中に読んで優秀なものを選出、閉会式において優秀レポート賞を授与している(今年度の東京会場については前月号に記載)。

以下、全レポートの中から、ピックアップして紹介する(抜粋)。

受講生
レポート

レポート I

「JAIAの事業活動及び養成講座の意義と狙い／風適法について」

- ☆JAIAに関してはほぼ知識のない状況での参加だったが、成立から現在に至る諸活動、勉強になった。ゲームセンターが社会問題となりそれを払拭すべく様々な取組をされてきた実情にまず驚き、真摯な努力の積み重ねの結果、今の環境があることを、諸先輩の方々に感謝したいと思う。また、風適法について、様々な事例を説明していただきわかりやすかった。(株)セガエンタテインメント 山口武矢)
- ☆風適法を現場レベルで正しく活用できるきっかけとなり、大変ありがたいと感じました。ゲームセンター営業を健全に行うためには対お客様だけでなく、対当局・対行政という視点が必要であることも再確認しました。「何かあればJAIAに案件を投げて下さい」と後ろを守ってくださっているその姿勢を大変心強く思います。(株)バンダイナムコアミューズメント 伊藤悠久)
- ☆風適法について知識を身につける必要性を感じた。より理解を深め、地域に愛される店作り、店舗運営に活かしたい。(株)カプコン 飯塚孝梨)

レポート II

「青少年育成と大人・社会の役割」

- ☆講義を受ける前までの考え方と受けた後での考え方が180度変わりました。これまでは、少年犯罪でも犯罪であり罰するべきと思っていましたが、色々なデータで犯罪少年の背景(家庭や学校等)に着目すると、他の人とは違う環境の中で生きてきているのだから考えが追いつかなくなっても仕方ないと思えるようになりました。少年犯罪を防ぐためにも、「地域」にあたる自分も、店舗において子どもに対する考えを変えて対応していきます。(株)友栄 樫村嵐)
- ☆「家に帰れない、学校にも行けない子どもたちの救いの場がゲームセンター」という認識は恥ずかしながらありませんでした。生きることすら苦しい子どもたちが少しでも心の余裕、救いを持てるよう、自分たちの立場でできることは何だろうと考えるきっかけになりました。(株)タイトー 伊達香里)
- ☆以前、上司が店舗でいじめらしきものを見た時「何やってるんだ！二度とそんなことするな」と注意したところ、その後、いじめられていた子どもが「あれをきっかけにいじめがなくなりました」と言ってきたという話を聞きました。かっこいいと思いました。今後、より子どもに興味・関心を持ち、自分から積極的にコミュニケーションをとっていきたい。家や学校以外に話すことのできる大人がいるということは子どもにとって大事だと強く思いました。(株)タイトー 安藤怜史)
- ☆青少年育成に対する基礎的な知識が、自分だけでなく社会的に足りないという事実が大いに気づかされた。犯罪を起こす理由は多々あるわけだが、罰するだけでなくその理由を取り除くことが重要であり、そのための行動指針が社会に存在しないというのは治安を守る上で危険という認識が必要。このような視点に立てば、AMの現場に立つ我々の存在意義は非常に重要であり、かつ社会から求められるものによって変わっていくのではないかと。青少年の行動に注視することは、社会貢献であるとともに、業界の繁栄につながると考えた。(株)バンダイナムコアミューズメント 佐野昭二)

レポート III

「実技と接し方」

- ☆講義の始め方から進行まで、さすがカウンセリングマインドの先生だと感じた。素晴らしかった。(株)セガエンタテインメント 五十嵐健則)
- ☆非常にためになりました。決めつけや安易な励ましはしない等々、この講義を受け、今までできていなかったことがたくさんあったことに気づきました。(株)タイトー 太田真貴)
- ☆この講義で、自分の職場でのコミュニケーションの取り方を変えてみようと思いました。子どもがいたずらしていれば話を聞かずに叱っていましたが、部下の言葉を否定から入ることも多くありましたが、今後は学んだことを活かしてコミュニケーションをとっていきます。(株)ワイドレジャー 畠中洋平)
- ☆私生活でも使えるような大変ためになる講義でした。(株)タイトー 鈴木一磨)
- ☆お客様への対応について省みるべきと感じた。また、部下も多くいる中で、社員・上司としての対応もハラスメントにならないよう人としての対応ができるよう日々努力したいと思う。様々な研修やセミナーで「傾聴」と「受容」は良く聞くワードであり、先日「キッズコーチ検定」の中でも触れる機会があったので、今回、より理解が深まって良かった。(株)バンダイナムコアミューズメント 奈央)

レポート IV

「クレーム接客」

- ☆クレームの対応というのは非常に苦手意識があり、この夏休み中にも一件対応をしていたのですが、今回の講義を受け、もう少し違うやり方ができたかなと反省しました。お客様の不満点を探るというよりも、問われたことに対して説明をさせていただくように感じました。プライズ関連でもメダル関連でも、クレームは起きやすい業界であると思うので、対応がしづかりできれば確実にプラスになります。まずはクレームが発生しないようなお店作りから。自店に戻って見直します。(株)友栄 中谷和貴)
- ☆商業施設などの講習でクレーム対応についていくつか学んだことがありますが、基本的に物販を対象としたもので、当ではまらない部分が多々ありました。今回はJAIA主催ということでアミューズメント施設において起こりうることを想定した内容だったので、役に立ちました。実際クレームにあったときは経験が物を言うこともありますが、今回の内容を店舗に持ち帰り、スタッフに伝えて、よりお客様に喜んでいただける店舗にしていきたいです。(株)タイトー 中澤英幸)
- ☆この業界で長年勤務しており、様々なクレームを受けてきました。その中で経験でしか成長しないものだと思っていた部分もありました。しかし、この講義を受けてとても勉強になりました。少しでも知識として入れておくだけで、おそらく大部分のクレームは満足へ変わっていくのではと思いました。店舗を運営する上で私だけの力ではどうしようもありません。全スタッフで今回学んだことを共有し、お客様の満足度を高めてまいります。(株)ワイドレジャー 福田洵)
- ☆場面場面によって適切な言葉を選び、スムーズに言うことの大切さを感じました。AM業界は一般の方には理解しにくい法令もありますので、お客様をよく見て聞いて対応したいと思います。(株)セガエンタテインメント 渋谷賢成)

アミューズメント産業界の実態調査

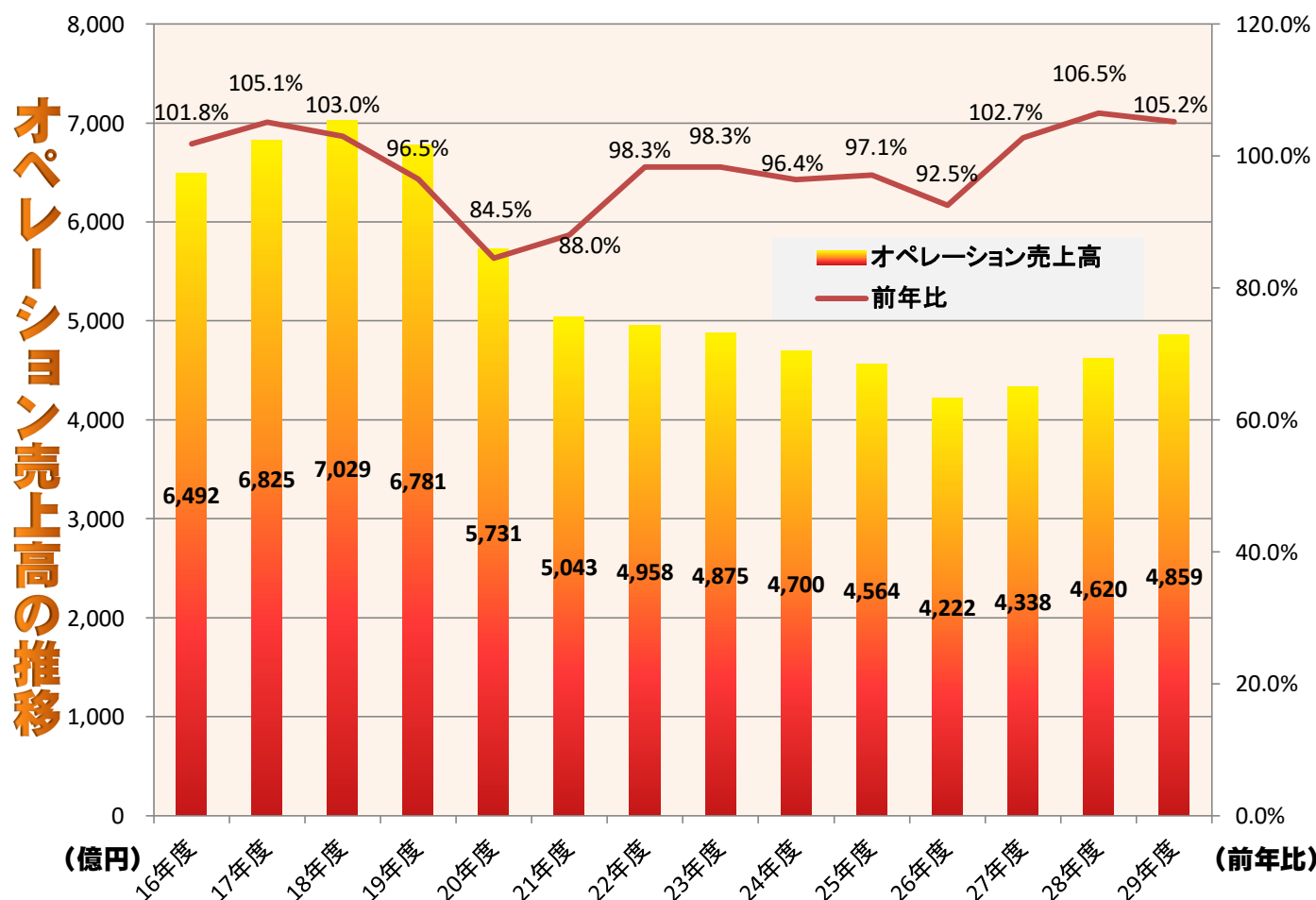
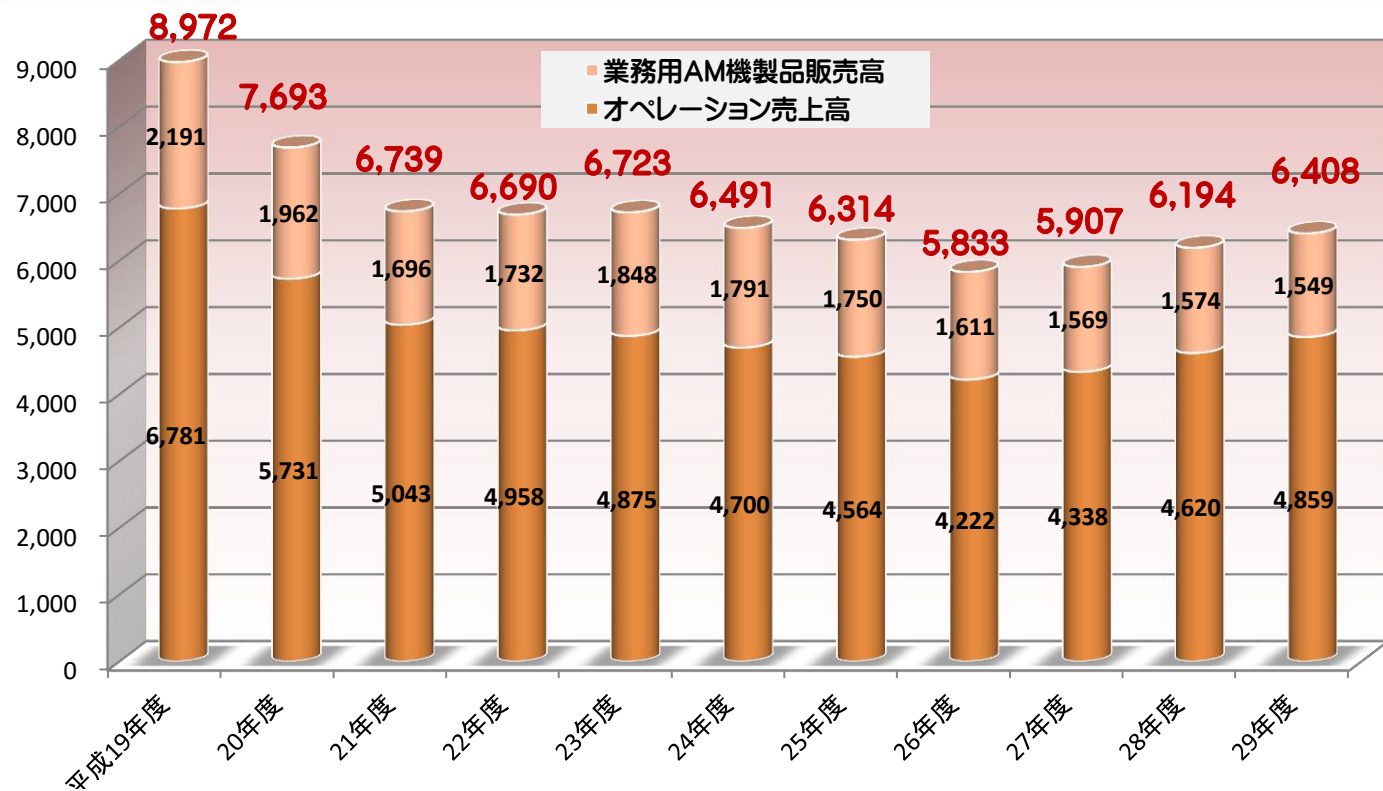
国内のアミューズメント産業界規模の把握を目的に、AOU、JAMMA、NSAの3団体事業として平成5年度にスタート、平成20年度からJAIAの事業となった業界動向調査の第26回目が実施された。詳細は10月末に発表される予定となっており、本号では速報値を掲載する。

＜調査実施期間＞平成30年5月18日～8月14日

＜調査機関＞(一社)日本アミューズメント産業協会

＜調査対象＞JAIAの会員企業および非会員のAM業界企業。

＜回収結果＞●発送数382 ●回収数176(うち有効回収数158, 無効回収数18)



オペレーション売上高の推移